

## 令和4年度第1回袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議

1 開催日時 令和4年5月10日（火） 午前10時開会

2 開催場所 市役所旧館3階大会議室

### 3 出席委員

副委員長	小林 清子	委員	三枝 加代子
委員	加藤 緑	委員	清水 和也
委員	秋山 恵子	委員	神崎 保
委員	中村 博子	委員	門井 祐介
委員	瀬谷 眞	委員	大熊 賢滋
委員	柳瀬 芳枝	委員	細谷 由子
委員	田中 直子	委員	土田 由圭

### 4 欠席委員

委員	高梨 勝智	委員	馬場 武敏
委員	武井 千尋	委員	市原 幸子
委員	福島 桜子		

### 5 出席職員

市民子育て部長	千田 和也
子育て支援課長	近藤 英明
子育て支援課子育て環境推進班長	浦邊 宜文
子育て支援課こども家庭班長	高石 元気
子育て支援課子育て環境推進班 主査	深井 洋明
子育て支援課子育て環境推進班 副主査	川上 健次郎
子育て支援課子育て環境推進班 副主査	斎藤 貴裕
保育幼稚園課長	山中 千康
保育幼稚園課副課長（施設管理班長）	今村 豪
保育幼稚園課副課長（認定・給付班長）	森本 芳弘
健康推進課すこやか親子班長	牧野 恵美
学校教育課副参事（指導班長）	磯部 正史
学校教育課学事保健班長	松尾 晋治

### 6 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

### 7 議題

- (1) 委員長の選出について
- (2) 子育て支援施策について
- (3) 平川地区幼保施設整備の検討に伴う市民意見聴取の結果について
- (4) その他

## 8 議事

### 1 開 会

### 2 辞令交付

※市長より辞令を交付

### 3 市長挨拶

※市長より挨拶

### 4 委員自己紹介及び職員紹介

※各委員自己紹介・市長退席・事務局職員紹介

### 5 議題

#### 議題（1）委員長の選出について

##### 事務局

議題（1）委員長の選出に入らせていただきます。

袖ケ浦市子ども・子育て支援会議条例第5条では、委員長及び副委員長各1名を置き、委員の互選により定めることとなっております。

この度、令和4年3月31日をもちまして、井上委員長が退任されたことから、委員長の選出を行うこととなります。

こちらについては袖ケ浦市子ども・子育て支援会議条例第5条により、委員長が欠けたときは、副委員長がその職務を代理することとなっております。新たな委員長が決まるまでは、小林副委員長に議長を務めていただきたいと思います。

##### 事務局

それでは、小林副委員長に進行をお願いします。

##### 小林副委員長

これより、「袖ケ浦市子ども・子育て支援会議」の委員長及び副委員長の選出を行いたいと思います。その前に、当会議の目的等について、事務局に説明を求めます。

##### 事務局

当会議については、条例第1条（設置）において、本市における子ども・子育て支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために子ども・子育て支援法に基づき設置しております。

当会議の所掌事務は、本日配付した袖ケ浦市子ども・子育て支援会議条例第2条に記載されております。特定教育・保育施設等の利用定員の設定についてご審議いただくこと、市町村子ども・子育て支援事業計画に関して審議いただくことなどが所掌事務となっております。

##### 小林副委員長

ただ今、事務局からこの会議の設置の目的・所掌事務等について説明がございましたが、これについてご質問等ございますか。

（※質問無し）

小林副委員長

それでは次に、委員長の選出について、委員の皆様からご意見はございますか。

※柳瀬委員挙手

小林副委員長

柳瀬委員、お願いいたします。

柳瀬委員

前任の井上委員長から引き続いて、清和大学から学識経験者として任用されていることから、清和大学の加藤先生に委員長をお願いしてはいかがでしょうか。

小林副委員長

ありがとうございます。ただいま柳瀬委員から、加藤委員を委員長に、という提案がございましたが、皆様いかがでしょうか。

※異議なし（賛同の拍手）

小林副委員長

ありがとうございます。それでは加藤委員、御承諾いただけますでしょうか。

加藤委員

はい、よろしく申し上げます。

小林副委員長

ありがとうございます。それでは、本会議の委員長は加藤緑委員に決定いたしました。

加藤委員長、よろしく申し上げます。委員長が決定しましたので、私の議長としての役割を終わらせていただきます。ご協力いただきありがとうございます。

事務局

それでは、委員長は、所定の席にご移動をお願いいたします。

ここで、委員長から就任のご挨拶をお願いいたします。

加藤議長

清和大学短期大学の加藤緑と申します。

この度、議長として議事の進行や審議等を進めていくこととなります。

市の皆様のご意見を伺いながら精一杯進めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

事務局

今後の議事の進行は、子ども・子育て支援会議条例第6条第1項の規定により、委員長が議長として進行することになりますので、加藤委員長よろしく申し上げます。

## 議題（２）子育て支援施策について

加藤議長

それでは、議題（２）子育て支援施策について、事務局より説明をお願いします。

※事務局から資料により説明

### 【 質疑・応答 】

加藤議長

ありがとうございました。

今、議題（２）子ども・子育て支援施策について説明がありました。

こちらは、審議ではなく、現在の子育て支援施策の説明ということですね。

それでは、何かご質問、ご意見等ありませんか。

加藤議長

今回説明していただいたプランは現在中間年度に入っており、現在進行中の事業もあるかとは思いますが、事業を進めて後半に差し掛かっているということですね。

個人的な感想となりますが、子育て応援プランについて、ここまで細かく様々な施策がまとまっているとは知りませんでした。

市内在住でないため質問です。子育て世帯は保育所幼稚園に入ればそこで悩みを相談したり共通の悩みを持った保護者同士が話したりすることができるとは思いますが、入学する前の小さいお子さんに子育て支援をしている団体や市の施設はどのくらいありますか。

事務局

保育所や幼稚園に入っていないお子様に対する施設ですが、会議資料１の６ページ①地域における子育て支援の充実の（１）地域における子育てサービスの充実の中にあります、地域子育て支援拠点事業が当たります。公立ではそでがうらこども館、私立では私立保育所を中心として市内に子育て支援センターがあります。こちらは保育所や幼稚園に入っていないお子様も利用できる施設となっております。

現在、新型コロナウイルス感染症により以前のように多くの方が集まるのが難しい中ではありますが、いわゆるママ友づくりや小さなお子様がほかのお子様と触れ合う機会を作る場を設けています。

加藤議長

他に質問等、何かありますか。

※柳瀬委員挙手

柳瀬委員

現在の待機児童の数はわかっているのでしょうか。また、待機児童がいる場合、今後具体的にどのような対策をしていくのかを教えてください。また、地域によって児童が少なくなっているところ、保育所等で空きがあるところがあるのか教えてください。

具体的な状況が分かれば、民生委員として話をしていく中でも説明ができるのかなと考えています。

## 事務局

入所待ち・待機児童の状況ですが、先ほどの説明の中にもありましたとおり令和3年度に保育施設の整備を進めてきたことにより施設の方はある程度確保できてきておりますが、一方で、年齢層に少し偏りが生じているところではあり、今年度ですと1歳児と3歳児がニーズと供給がうまくマッチングできておりません。

保育所については市内で学区があるわけではなく市全体で見ているため、地区別で空いているということではなく、保護者の希望を聞きながらできるだけ受け入れをするようにしています。

地区別の未就学児数については、海側地区と蔵波中学校周辺のミニ開発の地域で未就学児数が増えております。他の地区の未就学児数は減少傾向にあり、特に根形地区・平川地区は少子高齢化が進んでいる状況です。

未就学児数の状況を見ますと、出生数も減少しており、今年度は0歳児が少なくなっております。これは新型コロナウイルス感染症の影響と思われるのですが、ニュースでも取り上げられています。

このような年齢によりばらつきがある状況で、今年度は昨年度の整備に基づいて保育所の開所をしております。

ただ、0～5歳まで入れる保育所を作っても4～5歳の待機児童はほとんどおらず、開所の段階では0～3歳の子どもが入所し、そこから2、3年で4～5歳も定員まで預かるようになっていきます。

資料20ページの表を見ますと、保育ニーズ1643人に対して定員1735人と全員入所できるように見えますが、年齢ごとに定員が決まっているため、全部解消するには1、2年かかります。

今後については、海側地区を中心とした未就学児童数の増加の動向もあることから、あと1つ程度は保育所の整備を計画として位置付けています。

また、既存の保育所についても公立・私立どちらにおいても保育士不足が大きな課題となっております。今年度に保育士等の処遇改善事業により保育士等の賃金の改善を図っており、このような施策を踏まえながら保育士の確保に努め、定員まで児童を預かれる取り組みを目指しています。

## 加藤議長

数字上では待機児童がなく定員に収まるように見えますが、各年齢で定員が異なることで待機児童が出ており、また、保育園ですと保育士一人がみることのできる児童の数が年齢により異なるなど様々な決まりがある中での人員確保もしていくといった課題があるということですね。

## 加藤議長

他に質問等、何かありますか。

※細谷委員挙手

## 細谷委員

子どもの安全確保について、プランの中でも交通安全教育指導事業、交通安全啓発事業と具体的にはどのようなことをされていますでしょうか。

また、このような交通安全に関する事業を実施するにあたって支援会議で決定・お願いすることがあるのでしょうか。

#### 事務局

具体的な事業については、子育て応援プラン83ページ「子供の安全の確保」の中で記載をしています。令和3年度に行ってきた取り組みの細かい内容については、8月に予定している第2回の会議の中で、事業ごとに各年度で評価する形で具体的に報告をさせていただきます。

プランの中に記載のある事業は、子育て支援課が庁内各部署に子育て支援にかかわる事業をどのように行っているかヒアリングを行っており、実際の事業は各担当課が行っております。

当会議に出席している課以外にも様々な部署が子育て支援にかかわる事業を共同して行っております。交通安全確保については子育て以外にも幅広く展開している中で、プランの中では子育てに絞って記載をしています。

#### 加藤議長

他に質問等、何かありますか。

※大熊委員挙手

#### 大熊委員

資料1の中で保育士の確保が課題となっていると記載がされています。保育士の確保に関して提案ですが、袖ヶ浦市は市として無料職業紹介の認可を取得しておりますので、就業希望する保育士の情報をデータベース化して保育士を希望している事業者とマッチングして紹介するといった職業紹介ができるようになりました。こういったものも活用しながら保育士の確保をしていくのはいかがでしょうか。

#### 事務局

無料職業紹介の認可の取得について把握ができておりませんでした。

現在、公立・私立いずれも保育士が不足しており、新規の園が開設していることもあり、保育士の確保に苦慮しているところです。

保育幼稚園課としても市のホームページやSNSを活用して公立保育所の会計年度任用職員として保育士を募集しております。応募について相談はありますが、なかなか任用に繋がらないところもありますので、大熊委員にご紹介いただいた無料職業紹介の制度についても調査を行い検討していければと思います。

#### 加藤議長

運営を誰がするかという課題も出ますが、フルタイムで働けない方などの潜在保育士の方が登録して、保育所とマッチングすることにより保育士を確保するというものも考えられますね。

#### 大熊委員

システム作りは大変かと思いますが、職業安定所のように保育所と働きたい保育士のデータベースを作っていくことでそういったこともできるかと思います。

#### 加藤議長

より柔軟に気軽に保育士を確保する仕組みとしてもできるということですね。

#### 加藤議長

他に質問等、何かありますか。

質問等ないようですので、議題（２）につきましては、終了いたします。

### 議題（３）平川地区幼保施設整備の検討に伴う市民意見聴取の結果について

加藤議長

次に、議題（３）平川地区幼保施設整備の検討に伴う市民意見聴取の結果について、事務局より説明をお願いします。

※事務局から資料により説明

#### 【 質疑・応答 】

加藤議長

ありがとうございました。

ただいま、議題「（３）平川地区幼保施設整備の検討に伴う市民意見聴取の結果について」として平川地区幼保連推進に関する意見交換会開催結果と平川地区への新たな幼児教育・保育施設の整備に関するアンケート結果についての説明がありました。

こちらは審議ではなく、聴取結果の報告ということですね。

委員の皆さんいかがでしょうか。

質問等ないようですので、議題（３）につきましては、終了いたします。

### 議題（４）その他

加藤議長

次に、議題（４）その他について、事務局から何かございますか。

事務局

配布資料「袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議 令和４年度の予定」により今年度の会議予定について説明。

#### 【 質疑・応答 】

加藤議長

ありがとうございました。今の説明で質問はございますか。

質問が無いようですが、他に事務局から連絡事項等はございますか。

事務局

特にございません。

加藤議長

皆さんの貴重なお時間をいただきまして、ありがとうございました。本日の議題は全て終わりましたので、進行を事務局にお返しいたします。